## 見積書

# 平成22年度 浜松管内東部橋梁補強補修設計業務

			:松官内果部倘第			1		
項目	工程	種別	細別	単位	数量	単 価	金額	摘要
橋梁設計				式	1			
	橋梁耐震補	<b>進設計</b>		式	1			
		計画準備		式	1			
			資料の収集・整理	式	1			第1号内訳書
			現地調査	式	1			第2号内訳書
		予備検討		式	1			
			耐震性の評価及び補強案検討	式	1			第3号内訳書
		詳細設計(橋脚補強)		式	1			
			現況照査(橋脚補強)	式	1			第4号内訳書
			橋脚補強設計	式	1			第5号内訳書
			基礎工照査	式	1			第6号内訳書
			支承部設計	式	1			第7号内訳書
			付帯工	式	1			第8号内訳書
			施工計画(橋脚補強)	式	1			第9号内訳書
		詳細設計(橋梁補修)		式	1			
			現況照査(橋梁補修)	式	1			第10号内訳書
			橋梁補修設計	式	1			第11号内訳書
			施工計画(橋梁補修)	式	1			第12号内訳書
			詳細調査	式	1			第13号内訳書
引接業務費				式	1			
	技術経費		技術経費率の記載願います	式	1			
		この見積書の見積書の見積事の見積重をあす。	様式は参考です。 わせていただければ	₹、様式	t自由 <sup>·</sup>	©		
			1					
								ĺ

第1号	資料の収集・整理					1式当たり	内訳書	
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘	要
直接人件	費		走	1				
			計			0		

第2号	現地調査					1式当たり	内訳書
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘    要
直接人件	#.		式	1			
			計			0	

第3号	耐震性の評価及び補強領	<b>秦検討</b>				1式当たり	内訳書
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘    要
	設計計画		式	1			第20号内訳書
	耐震性の評価		式	1			第20号内訳書
	耐震補強案の検討		式	1			第20号内訳書
	概算工事費算出		式	1			第20号内訳書
	照査		式	1			第20号内訳書
	報告書作成		式	1			第20号内訳書
			計			0	

第4号	現況照査(橋脚補強)					1式当たり	内訳書
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要
	小判型壁式橋脚下部工現況照	査	式	1			第14号内訳書
	張出式橋脚下部工現況照査		式	1			第15号内訳書
	橋脚基礎工現況照査		式	1			第16号内訳書
			計			0	

第5号	橋脚補強設計 1式当たり 内訳書									
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要			
	小判型壁式橋脚橋脚補強設計		式	1			第17号内訳書			
	張出式橋脚橋脚補強設計		式	1			第18号内訳書			
			計			0				

第6号	基礎工照査	1式当たり 内訳書								
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金額	摘    要			
	橋脚基礎工照査		式	1			第19号内訳書			
			計			0				

第7号	支承部設計					1式当たり	内訳書
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要
	設計計画		橋	1			第20号内訳書
	設計計算		橋	1			第20号内訳書
	設計図		橋	1			第20号内訳書
	数量計算		橋	1			第20号内訳書
	照査		橋	1			第20号内訳書
	報告書作成		橋	1			第20号内訳書
歩掛補正	基本構造物		橋	3			
	類似構造物A		橋	3			
	類似構造物B(設計計算を行わ	ったい)	橋	4			
			計			0	

第8号	付帯工					1式当たり	内訳書
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要
	設計計画		基	1			第20号内訳書
	設計図		基	1			第20号内訳書
	数量計算		基	1			第20号内訳書
	照査		基	1			第20号内訳書
	報告書作成		基	1			第20号内訳書
歩掛補正	基本構造物		基	4			
	類似構造物A		基	7			
	類似構造物B(設計計算を行え	つない)	基	17			
			計			0	

第9号	施工計画(橋脚補強)					1式当たり	内訳書
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要
	計画立案		橋	1			第20号内訳書
	施工方法検討		橋	1			第20号内訳書
	計画工程作成		橋	1			第20号内訳書
	施工順序検討		橋	1			第20号内訳書
	仮設計画検討		橋	1			第20号内訳書
	概算事業費算出		橋	1			第20号内訳書
	照査		橋	1			第20号内訳書
	報告書作成		橋	1			第20号内訳書
歩掛補正	基本構造物		橋	5			
	類似構造物A		橋	3			
	類似構造物B(設計計算を行	つない)	橋	4			
			計			0	

第10号	現況照査(橋梁補修)					1式当たり	内訳書	
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘	要
	設計計算		式	1			第20号内訳書	
			計			0		

第11号	橋梁補修設計 1式当たり 内訳書								
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要		
	設計計画		式	1			第20号内訳書		
	設計計算		式	1			第20号内訳書		
	設計図		式	1			第20号内訳書		
	数量計算		式	1			第20号内訳書		
	照査		式	1			第20号内訳書		
	報告書作成		式	1			第20号内訳書		
			計			0			

第12号	施工計画(橋梁補修)		1式当たり 内訳書				
項目	名 称	規格	単位	数量	単 価	金 額	摘要
	計画立案		式	1			第20号內訳書
	施工方法検討		式	1			第20号内訳書
	計画工程作成		式	1			第20号内訳書
	施工順序検討		式	1			第20号内訳書
	仮設計画検討		式	1			第20号内訳書
	概算事業費算出		式	1			第20号内訳書
	照査		式	1			第20号内訳書
	報告書作成		式	1			第20号内訳書
			計			0	

第13号	詳細調査	1式当たり 内訳書						
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘	要
	詳細調査		式	1			第20号内訳書	
								0
			計			0		

第14号	小判型壁式橋脚下部工	判型壁式橋脚下部工現況照査 1式当たり 内訳書						
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金額	摘	要
	設計計算		基	1			第20号内訳書	
	歩掛補正							
	基本構造物		基	2				
	類似構造物A		基	1				
	類似構造物B(設計計算を行	っない)	基	0				
			計			0		

第15号	張出式橋脚下部工現況原		1式当たり 内訳書					
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金額	摘	要
	設計計算		基	1			第20号内訳書	
	歩掛補正							
	基本構造物		基	2				
	類似構造物A		基	6				
	類似構造物B(設計計算を行る)	つない)	基	17				
			計			0		

第16号	橋脚基礎工現況照査 1式当たり 内訳書							
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要	
	設計計算		基	1			第20号内訳書	
歩掛補正	基本構造物		基	4				
	類似構造物A		基	7				
	類似構造物B(設計計算は行わ	っない)	基	17				
			計			0		

第17号	小判型壁式橋脚橋脚補強設計						内訳書
項目	名 称	規格	単位	数量	単 価	金 額	摘要
	設計計画		基	1			第20号内訳書
	設計計算		基	1			第20号内訳書
	設計図		基	1			第20号内訳書
	数量計算		基	1			第20号内訳書
	照査		基	1			第20号内訳書
	報告書作成		基	1			第20号内訳書
歩掛補正	基本構造物		基	2			
	類似構造物A		基	1			
	類似構造物B(設計計算は行わ	つない)	基	0			
			計			0	

第18号	張出式橋脚橋脚補強設	<b>:</b>	1式当たり	1式当たり 内訳書			
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金額	摘要
	設計計画		基	1			第20号內訳書
	設計計算		基	1			第20号内訳書
	設計図		基	1			第20号内訳書
	数量計算		基	1			第20号内訳書
	照査		基	1			第20号内訳書
	報告書作成		基	1			第20号内訳書
歩掛補正	基本構造物		基	2			
	類似構造物A		基	6			
	類似構造物B(設計計算は行わ	つない)	基	17			
			計			0	

第19号	橋脚基礎工照査 1式当たり内訳書							
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘要	
	設計計算		基	1			第20号内訳書	
	照査		基	1			第20号內訳書	
歩掛補正	基本構造物		基	4				
	類似構造物A		基	7				
	類似構造物B(設計計算は行わ	つない)	基	17				
			計			0		

第20号	第20号 1(単位)当たり 内訳書						
項目	名 称	規格	単位	数 量	単 価	金額	摘要
直接人件費	生		式	1			
直接経費	.la \J\$' ⇒1.#4\		式	1			直接人件費の〇% 等
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	っれば、記載)						
	_						
	_						
			計			0	

### 履行確実性の審査・評価のための追加書類等

### 1 調査基準価格

調査基準価格は、次の表の業種区分の欄に掲げる業務の種類ごとに、予定価格算出の基礎となった①から④までに掲げる額の合計額に、100分の105を乗じて得た額とする。ただし、地質調査業務以外に係る契約については、その額が予定価格に10分の8を乗じて得た額を超える場合にあっては予定価格に10分の8を乗じて得た額とし、10分の6を乗じて得た額に満たない場合にあっては予定価格に10分の6を乗じて得た額とし、地質調査業務に係る契約については、その額が予定価格に10分の8.5を乗じて得た額を超える場合にあっては予定価格に10分の8.5を乗じて得た額とし、3分の2を乗じて得た額に満たない場合にあっては予定価格に3分の2を乗じて得た額とする。

業種区分	①	2	3	4
測量業務	直接測量費の額	測量調査費の額	諸経費の額に10分の	_
			4を乗じて得た額	
建築関係の建設コ	直接人件費の額	特別経費の額	技術料等経費の額	諸経費の額に10
ンサルタント業務			に10分の6を乗じて	分の6を乗じて得た
			得た額	額
土木関係の建設コ	直接人件費の額	直接経費の額	技術経費の額に10	諸経費の額に10
ンサルタント業務			分の6を乗じて得た	分の6を乗じて得た
			額	額
地質調査業務	直接調査費の額	間接調査費の額に10	解析等調査業務費の	諸経費の額に10分
		分の9を乗じて得た	額に10分の7.5を乗	の4を乗じて得た額
		額	じて得た額	
補償関係建設コン	直接人件費の額	直接経費の額	技術経費の額に10分	諸経費の額に10分
サルタント業務			の6を乗じて得た額	の6を乗じて得た額

なお、「設計業務等における新たな積算手法の試行について」(平成21年5月22日 国官技第45号)の試行対象となっている業務においては、下表のそれぞれの項目に記載された額とする。

業務区分	1	2	3	4
土木関係の建設が外が業務	直接人件費の額	直接發情分	直接経費(積み上げ部分を除く) 及び間接原価の額に10分の9を乗 じて得た額	一般管理費等の額こ 10 分の3を乗じて得た額

### 2 履行確実性に関する評価のための追加資料

入札参加者の申し込みに係る価格が1の調査基準価格に満たないときは、以下に 掲げる全ての資料の提出を求めるものとする。

様式1 当該価格により入札した理由

様式2 入札価格の内訳書、入札価格の内訳書の明細書

様式2-1 一般管理費等内訳書

様式3 当該契約の履行体制

様式4 手持の建設コンサルタント業務等の状況

様式4-1 手持ち業務の人工

様式5 配置予定技術者名簿

様式5-1 直接人件費内訳書

様式6 手持機械等の状況

|様式 7|過去において受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者

- ・過去3カ月分の給与支払額が確認できる給与明細書、賃金台帳の写し及び過去3カ月分の法定福利費(事業者負担分)の負担状況が確認できる書面の写し
- ・ 再委託先からの見積書 (再委託先の押印があるもの)
- ・増員担当技術者の経歴を証明できる書面
- ・平成21・22年度一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けた代表者の直筆署名による品質証明書。ただし、契約当事者が委任状により当該業務の契約締結権限等を受任している者である場合には、代表者及び受任者の2名による連名の直筆署名(ヒアリングの当日に持参し提出すること)
- ・その他、様式1~7の書面を説明する上で必要となる書面(ヒアリング の当日に持参すること)

なお、配置予定技術者名簿には、配置予定技術者(管理技術者、担当技術者、照 査技術者、増員担当技術者)及び再委託先技術者を記載するものとする。

また、入札者の都合による追加資料の提出後の修正及び再提出は一切認めない。

- 3 技術提案の履行確実性の審査・評価方法の概要
- (1) 技術提案の履行確実性の審査は、技術提案書(履行確実性の審査に必要な部分に限る。)、入札説明書の履行確実性に関するヒアリング及び開札後に提出される追加資料等をもとに行い、技術提案の確実な履行の確保が認められる場合には、技術提案に係る評価点(以下「技術提案評価点」という。)をその履行確実性に応じて付与する。

なお、ヒアリングに応じない場合(ヒアリングの日時、指定場所に来なかった場合を含む)及び追加資料の提出を求められた者が追加資料(ヒアリングの当日に持参し提出する書面を含む)を提出期限までに提出しない場合は、入札に関する条件に違反した入札として無効とする。(ただし、天災・事故・病気等、特別な場合は除く)

- (2) 履行確実性の具体的な審査・評価方法は、a)業務内容に対応した費用が計上されているか、b)配置予定技術者(増員担当技術者含む、照査技術者除く。以下、同じ。)に適正な報酬が支払われることになっているか、c)品質管理体制が確保されているか、d)再委託先への支払いは適正かをそれぞれ審査し、a)からd)までの各項目毎に審査した上で、5段階(A~E)で総合的に評価する。
- (3) 審査の内容は、次のとおりとする。

### a) 業務内容に対応した費用が計上されているか

審査内容	様式	審査結果
直接人件費、直接経費、技術経費、諸経	様式1	○:確保されていると認められる。
費等が必要額を確保しているかを審査	様式2	×:確保されていると認められない。
する。	様式2-1	
	様式5-1	
	様式6	

必要額は、1.調査基準価格の表中の業種区分の欄に掲げる業務の種類ごとに、 「予算決算及び会計令第85条の基準の取扱いについて」 (平成16年6月10 日付け国官会第367号)に基づいて算出される、調査基準価格算出の基礎とな った①~④のそれぞれの項目に記載された額とする。

### b) 配置予定技術者に適正な報酬が支払われることになっているか。

審査内容	様式	審査結果
配置予定技術者への適正な報酬の支払	様式3	〇:確保されていると認められる。
いが確保されているか。	様式5	×:確保されていると認められない。
	様式5-1	
配置予定技術者の人工が適正であるか	様式4	○:適正であると認められる。
	様式4-1	×:適正であると認められない。
	様式7	
1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	ル 百円1人の宝木	対田ナ「〇」し、 これ ロタナ「ソ」しまて

|上記の2つの内容のいずれも「○」の場合は、項目b)の審査結果を「○」とし、それ以外を「×」とする。| ※なお、様式には過去3カ月分の給与明細書、賃金台帳及び法定福利費(事業者負担分)

の負担状況が確認できる書面の写しを含む

### c) 品質管理体制が確保されているか。

審査内容	様式	審査結果			
照査予定技術者への適正な報酬の支払	様式3	〇:確保されていると認められる。			
が確保されているか。	様式5	×:確保されていると認められない。			
	様式5-1				
照査予定技術者の人工は適正であるか。	様式4	○:適正であると認められる。			
	様式4-1	×:適正であると認められない。			
	様式7				
上記の2つの内容のいずれよ「○」の場合は、項目③の審査結果を「○」とし、それ以外を「×」とする。					

#### 【照査技術者未設定業務の場合】

- ・①及び②の審査において、品質確保の観点からも審査したうえで、①及び②の審査結果 を参考に審査する。
- ※なお、様式には過去3カ月分の給与明細書、賃金台帳及び法定福利費(事業者負担分) の負担状況が確認できる書面の写しを含む

### d) 再委託先への支払いは適正か。

審査内容	様式	審査結果
再委託業務内容を再委託先が確認して	様式2	〇:確認していると認められる。
いるか。	様式3	×:確認していると認められない。
	様式5-1	

	,
再委託先見積	
書	

再委託するものがなく、全て自社にて実施する旨の説明があった場合には、業務内容に応じた費用の計上や配置予定技術者に対する適正な報酬の支払いについて厳格な審査が必要であるため、①及び②の審査結果を参考に、再委託業務がないという状況を踏まえた必要額等であるか否かについて審査する。

- (4) 評価に当たっては、次の方式により行うものとする。
  - ① 調査基準価格以上の価格で申込みを行った者は、技術提案の確実な履行の確保を含め、契約の内容に適合した履行がされないこととなるおそれがあるとはされていないことから、技術提案の確実な履行の確保が必ずしも十分にされないと認める具体的な事情がない限り、(2)の履行確実性の評価をAとし、履行確実性度を1.0として評価するものとする。
  - ② 調査基準価格を下回る価格で申込みを行った者は、技術提案の確実な履行の確保を含め、契約の内容に適合した履行がされないこととなるおそれがあることから、(2)a)からd)までの審査項目を(3)に示した様式等を基に審査した結果、○と審査した項目数に応じて、次の表の○と審査した項目数の欄に掲げる評価に対応する履行確実性度を付与するものとする。

○と審査した項目数	評価	履行確実性度
4	A	1.0
3	В	0.75
2	С	0. 5
1	D	0. 25
0	Е	0

### 4 その他

予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る場合で契約がなされた業務については、業務実施中及び業務完了後において、履行確実性に関する評価において追加提出された資料(業務完了後においては業務実施状況を踏まえた実施額に修正した資料を求める)により、履行状況や成果等について下記の確認項目等により確認を行い、これらの結果を業務成績評価に厳格に反映させる場合がある。

【確認項目】※以下の審査項目 a) ~d) とは、履行確実性に関する評価の審査項目

- ①審査項目 a) ~ c) において審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- ②審査項目 d) において審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- ③その他、「打合せ」への正当な理由なく遅刻等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- ④業務成果品のミス、不備 等

# 当該価格により入札した理由

L		

## 入札価格の内訳書【建築関係の建設コンサルタント業務以外】 (道路詳細設計業務の場合の標準記載例)

業務名称	<b></b>							
設計書コー	ード							
項目	工種	種別	細別	業務実施金額 (A=B+C)	うち自社実 施金額 <b>(B)</b>	うち再委託 予定金額 <b>(C)</b>	官積 算額 (D)	備考
直接業務費	設計	道路設計	道路詳細 設計(A)					一次内訳書-1
	: 打合せ : :	打合せ協議						
	直接経費	旅費交通費電子成果物						
間接業務費	技術経費							
	: 諸経費							諸経費に係る内 訳書
合計								再委託予定金額 の比率〇〇%

### 入札価格の内訳書の明細書【建築関係の建設コンサルタント業務以外】 (道路詳細設計業務の場合の標準記載例)

### (一次内訳書の様式)

( ) ( )								
	一次内訳書-1 道路詳細設計1kmあたりの費用内訳							
項目	名称・規格	単位	数量	業務 実施 金額	官積	備考		
直接業務費	設計計画及び施工計画	(km)式						
	現地踏査	(km)式						
	平面縦断設計	(km)式						
	横断設計	(km)式						
	道路付帯構造物・小構造物設計	(km)式						
	仮設構造物・用排水設計	(km)式						
	設計図	(km)式						
	数量計算	(km)式						
	照査	(km)式						
,	小計							

### (諸経費に係る内訳書の様式)

	諸経費の内訳							
項目	工種 種別 細別 業務実施金額 備考							
間接業務費	諸経費	間接業務費	業務管理費					
		一般管理費等	一般管理費					
			: : 付加利益 :					
,		諸経費計	•					

### 【一般管理費等内訳書】

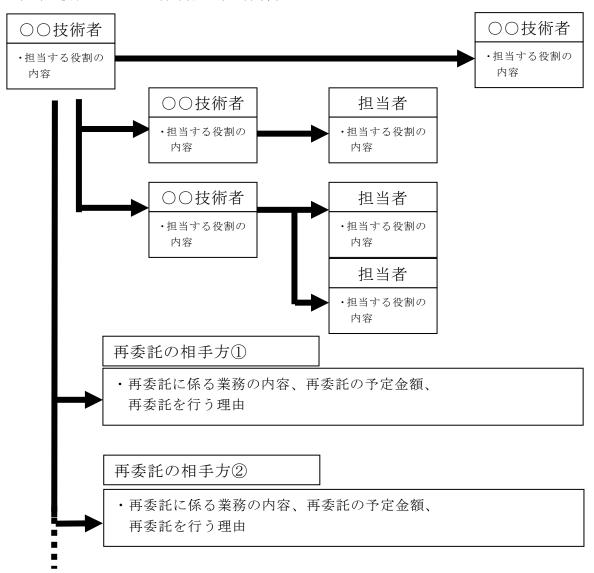
様式2-1

### 一般管理費等内訳書

契約対象業務名	契約対象業務名							
費目·項目	金額(円)	備考						
一般管理費等								
法定福利費								
旅費交通費								
事務用品費								
通信運搬費								
水道光熱費								
地代家賃								
減価償却費								
租税公課								
保険料								
契約保証費								

### 当該契約の履行体制

### (1)履行のための体制図(全体像)



### (2)業務に係る実施体制

技術者 の区分	氏名	役職・部署	担当する役割	備考

# 手持の建設コンサルタント業務等の状況

( 技術者) (氏名: \_\_\_\_)

	) (八石 ·	,		
業務名	発注機関	履行期間	契約金額	備考

手持ち業務の人工(当該業務も含む)

#務名・業務項目 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 6月 7月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 6月 7月 7月 8月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 11月 12月 11月 2月 3月 7月	(	技術者)(氏名:				)																															日数を記	記入
1   10  20   1   20  20  20  20  20  20  20  20  20  2		業務名・業務項目																										$\perp$						$\perp$			備者	é
A業務  ○ ○ 校計  ○ ○ 小 計  ○ ○ 教理  ○ ○ 校計  ○ ○ 教理  ○ ○ 校計  ○ ○ 教理  ○ ○ 校計  ○ ○ 教理  ○ ○ 教者  ○ ○ ○ 教者  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	_																1		20	1		20		10 2													)	_
○○終理	- 11		7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7 7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
○○課理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・																																						
Real and Application		○○検討													_		┖							_	1.0	1.0 2						┸	┸	┸		$\perp$		
報告書作成		〇〇調査													_		┖							_		_	1	0 1.	0 1.5					┸		$\perp$		
P業務		〇〇整理																												1.0	1.	0 1.	0 1.	0 1.				
日業務  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		報告書作成																																	2.	5 2	5	
日業務  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																																						
日業務  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																																						
日業務  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																		L												1	Ш		Г					
日業務  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○													T	T	Т							П			T	I	Τ	Τ			Г	Ι	Τ	Τ		Τ		
○○検討 ○○調査 ○○報理 報告書作成  小 計		小計													T							T	T	T	1	1	2	2	2	2 2	.5	2	2	1	1 3	1.5	.5	
○○調査	B業	·務																																				
○○調査		○○検討			П								Т		Т	Т	Т						П	П	1.0	1.0 2	0 1	0 1.	0.5	5	Т	Т	Т	Т	T	Т		
OONを理		〇〇調査				П						_	_	1	1	$\top$	1	1	П	П		_	_	_	_	_	1	0 1	0 15	1 1	5 1	0 1	0	1	1	+	_	_
報告書作成  小 計		○○整理				П						_	_	1	1	$\top$	1	1	П	П		_	_	_	_	_	_	+						0 1	0 1	0	_	_
の業務    10   10   20   10   10   10   10   10		報告書作成				П						_	_		1	$\top$	1	1	П	П		_	_	_	_	_	_	+		1	+	+	+	1			5	_
C業務		IN II II II II				П						_	_		1	$\top$	1	1	П	П		_	_	_	_	_	_	+		1	+	+	+	1	1	+	_	_
C業務							Н				$\dashv$	$\neg$	_	_	+	+	1	1		Н		$\dashv$	_	7	_	+	+	+	+	_	+	T	+	+	+	$\top$		_
C業務				H	_	Н		Н	Н	$\vdash$	_	$\pm$	+	+	+	+	1	1	Н	Н	_	_	_	_	_	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	1	
C業務				H	_	Н		Н	Н	$\vdash$	_	$\pm$	+	+	+	+	1	1	Н	Н	_	_	_	_	_	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	1	
C業務		小 計										_	-	_	+	+	1	1		Н		_	_	_	1	1	2	2	2	2 2	5	2	2	1	1 5	1.5	5	_
/\ \frac{1}{61}	C#																	1							-1		-1	-	-			-	-		, ,			
// St	U#	175	_	_	_		_	_	_		_	_	_	_	_	_	_		_	_	_	_	_	_							_	_	_	_	_	_		
小音·			Н	$\vdash$	⊢	Н	Н	Н	$\vdash$	Н	$\vdash$	+	+	+	+	+	┿	+	Н	$\vdash$	-	+	+	+	1.0	1.0 2						٠.	+	+	+	+	+	_
/\ \frac{1}{61}			$\vdash$	-	⊢	$\vdash$	⊢	Н	⊢	$\vdash$	$\vdash$	+	+	+	+	+	┺	-	Н	Н	_	-	-	4	+	+	-11	υ 1.	U 1.					٠.	+	_	+-	_
小 計			Н	-	⊢	$\vdash$	⊢	Н	⊢	$\vdash$	$\vdash$	-	+	+	+	+	⊢	₩	Н	Н	_	-	-	-	+	+	+	+	+	1.0	J 1.	υ 1.	U 1.	0 12			_	_
			H	_	⊢	Н	⊢	Н	⊢	Н	$\vdash$	-	+	+	+	+	⊢	₩	Н	Н	_	_	4	+	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	2.	5 2	3	
			L	<u> </u>	⊢	$\vdash$	L	Н	⊢	$\vdash$		_	4	-	+	+	┺	<u> </u>	Н	ш	_	4	4	4	4	4	+	4	+	_	+	+	+	╀	+	+		
			L	<u> </u>	⊢	Н	L	Н	⊢	$\vdash$	$\vdash$	_	4	-	+	+	┺	<u> </u>	ш	ш	_	_	4	4	4	4	+	4	+	_	+	+	+	╀	+	+	4—	
			L	_	▙	ш	<u> </u>	ш	╙	ш	$\sqcup$	_	4	_	4	_	┺	ــــــ	ш	ш		_	_	4	4	4	4	4	_	┸	1	_	┸	_	_	+	4	
			ш		L		_	ш	_			_	4		4	_	┺	<u> </u>	ш	ш		_	_	_	4	4	4	┸	4	_	1	_	┸	┸	_	4		
人工合計(日)	Ш	小計													1		L								-1	1	2	2	2	2 2	.5	2	2	1	1 3	1.5	.5	
人工合計(日)																																						
		人工合計(日)											Т		Т		Г					T	Т	Т	3	3	6	6	6	6 7	.5	6	6	3	3 10	).5	1.5	

### 配置予定技術者名簿

技術者 の区分	氏 名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	備考

## 直接人件費内訳書

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
技術者名	調査対象 業務作業 時間	年間総労 働時間	年収	法定福利 費	退職給付 費用	年間人件費 =(4)+(5)+ (6)	人件費単価 =(7)/(3)	調査対象業 務直接人件 費=(8)× (2)
	(時間)	(時間)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円/時)	(円)
							合計⇒	0

## 手持機械等の状況

# <自社又は再委託予定先が機械を保有している場合>

工種•種別	規格・型式・能力・年式	単位	数量	専属的使用 予定日数	備考

### <自社又は再委託予定先が機械をリースする場合>

			,,,,		メーカー名	I	リース元	:名	備考
工種•種別	機械名称	規格·型式· 能力·年式	単位	数量		業者名	所在地	入札者との関 係 (取引年数)	

### 様式7

過去において受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者

( 技術者) (氏名: )

(	技術者)	( ) ( ) ( )	)			
通し 番号	業務名	発注者名	履行期間	契約金額	業務成績 評定点	備考